



ひかりニュース

園だより臨時号 2025年3月3日

学校法人東京清光学園 清瀬ひかり幼稚園 園長 猪野 正道

東京都では、すべての乳幼児の「伸びる・育つ（すくすく）」と「好奇心・探究心（わくわく）」を応援する幼保共通のプログラムとして「とうきょう すくわくプログラム」という取り組みを行なっております。この取り組みは、主体的・協働的な探究活動を通じ、子供の豊かな心の育ちをサポートし、各園の環境や強みを活かしながら、各園が選択するテーマに沿って、乳幼児の興味・関心に応じた探究活動を実践し、幼児教育・保育の充実を図ることを目的としております。

当園は、東京都の中でも自然の多い地域にあること、運動を思い切り行える園庭があることから、「自然観察教室」と「体操」をテーマに今年度に行ってきた活動について、保護者の皆様にも共有させていただきたいと思っております。

1. 活動のテーマ

<テーマ>

自然観察教室

<テーマの設定理由>

身近な自然の営みへの理解を深め、自然を大切に作る心を養うため。

2. 活動スケジュール

年7回 10:00~12:00

4/25 (木)、5/21 (火)、6/13 (木)、7/11 (木)、10/31 (木)、12/3 (火)、1/16 (木)

3. 探究活動の実践

<活動の内容>

1. 環境設定：近隣の公園に出かける
金山公園、松山緑地、清明林、城址公園、野鳥公園、平林寺
2. 準備した素材や道具：ルーペ、採取袋、観察ケース
3. 活動の内容：散策コースでの樹木、草花、生き物、野鳥、落ち葉、実の観察と採取
講師による説明を聞く。
4. 活動中に見られた園児の姿：見る、聴く、触る、匂いを嗅ぐことによって自然を体感して驚き喜んでいた。
5. 教諭と園児、園児相互の関わり：教諭が園児の発見に共感したり、びっくりしたりと豊かな交流があった。採取したものを子どもたちが見せ合い喜んでいた。

4. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

1. 園外の自然体験によって、子どもたちの観察力や存在感が豊かにされた。
2. 園外での特別活動を通して保育者と園児の関係性が深められた。
3. 園庭遊びでも樹木、草花、野鳥、昆虫採集への興味関心が高まった。



1. 活動のテーマ

<テーマ>

体操

<テーマの設定理由>

- ①運動により基礎体力を養うこと
- ②身体運動能力を高めること
- ③団体競技を楽しむこと

2. 活動スケジュール

学期中毎週金曜日にクラスごとに実施。各クラス 30 分。
10 月に運動会を開催。

3. 探究活動の実践

<活動の内容>

1. カリキュラムに応じた道具、環境設定（園庭、ホール内）
ラインカー、跳び箱、マット、縄跳び、ボール、練習用鉄棒、バトン、
パラバルーン等
2. 体操講師が見本を見せ、手取り足取り教えてくれるので、園児たちは意欲的に取り組んでいる。保育者は補助に入り、園児たちへの個別支援が丁寧になされているので、できないことがあっても落ち込むことなく、チャレンジ出来るようになっている。
3. 子ども同士も励まし合う姿勢があり、仲間意識が育まれる時間となっている。
4. 運動会練習は、講師の指導に基づいて、普段は担任教諭と園児によって行う。担任教諭の愛ある声掛けや援助によって、できなかったものができるようになる達成感をあじわえるようになっている。運動会では団体競技もあり協働性の養いの場ともなっている。

4. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

体操講師は、年少から年長まで指導くださっているので発達段階に応じた適切なカリキュラムと指導が為されている。体操講師と担任教諭の連携協力により、園児たちの身体運動能力は向上しており、運動会はその成果を確認する機会となっている。身体の成長と共に心の成長と身体運動能力の向上が観察できる運動会は幼稚園教育の重要性を示唆するものとなっており、これからも体育には力を入れていきたいと思った。

